

トラマール注 100

【この薬は？】

| | |
|------------------|-------------------------------------|
| 販売名 | トラマール注 100 Tramal Injection 100 |
| 一般名 | トラマドール塩酸塩 Tramadol Hydrochloride |
| 含有量 (1 アンプル中) | 100mg |

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、鎮痛剤と呼ばれる薬です。
- ・この薬は、脳内への痛みの伝達を抑え、痛みをやわらげます。
- ・次の病気と診断された人に医療機関で使用されます。

**下記疾患並びに状態における鎮痛
各種癌、術後**

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・重篤な呼吸抑制の状態にある人
- ・頭部に傷害がある、脳に病気がある場合などで意識混濁が危惧される人

- ・過去にトラマール注に含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
- ・アルコール、睡眠剤、鎮痛剤、オピオイド鎮痛剤、または向精神薬による急性中毒の人
- ・モノアミン酸化酵素阻害剤（セレギリン塩酸塩（エフピー）、ラサギリンメシル酸塩（アジレクト）、サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ））を飲んでいる、または飲むのをやめてから14日以内の人
- ・ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）を飲んでいる、または飲むのをやめてから1週間以内の人
- ・治療によっても症状がコントロールできないてんかんのある人
- ・12歳未満の小児
- ・18歳未満で扁桃摘除術後またはアデノイド切除術後の人
- ・18歳未満の肥満、閉塞性睡眠時無呼吸症候群または重篤な肺疾患のある人
- ・治療によっても症状が十分にコントロールできていないてんかんのある人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・オピオイド鎮痛剤を飲んでいる人
- ・腎臓や肝臓に障害のある人
- ・てんかんの人、痙攣（けいれん）発作を起こしやすい人、または過去に痙攣発作を起こしたことがある人
- ・薬物の乱用または依存の傾向のある人
- ・呼吸抑制の状態にある人
- ・過去にオピオイド鎮痛剤に対して過敏な反応を経験したことがある人
- ・ショック状態の人
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用してはいけない薬[モノアミン酸化酵素阻害剤（セレギリン塩酸塩（エフピー）、ラサギリンメシル酸塩（アジレクト）、サフィナミドメシル酸塩（エクフィナ））、ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ）]や併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

この薬は注射薬です。

●使用量および回数

使用量、使用回数などは、あなたの症状などにあわせて医師が決めます。通常、成人の使用量および回数などは、次のとおりです。

| | |
|------|---------------|
| 1回量 | 100～150mg |
| 使用間隔 | 必要に応じて4～5時間ごと |

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・吐き気、嘔吐、便秘などの症状があらわれることがあります。これらの対策として下剤や吐き気止めの薬を併用することがあります。
- ・眠くなったり、めまい、意識消失があらわれたりすることがあるので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作はしないでください。意識消失による自動車事故の報告があります。
- ・この薬は病気を完治させるものではなく、症状を軽減するためのものです。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・アルコール飲料はこの薬に影響しますので、控えてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

| 重大な副作用 | 主な自覚症状 |
|------------------|---|
| ショック | 冷汗が出る、めまい、顔面蒼白（そうはく）、手足が冷たくなる、意識の消失 |
| アナフィラキシー | 全身のかゆみ、じんま疹、喉のかゆみ、ふらつき、動悸（どうき）、息苦しい |
| 呼吸抑制 こきゅうよくせい | 呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる |
| 痙攣 けいれん | 顔や手足の筋肉がぴくつく、一時的にボーっとする、意識の低下、手足の筋肉が硬直しガクガクと震える |
| 依存性 いぞんせい | ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、手足のふるえ、発汗、幻覚、不眠 |
| 意識消失 いしきしょうしつ | 意識の消失 |

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

| 部位 | 自覚症状 |
|----|----------------------------|
| 全身 | 冷汗が出る、ふらつき、顔や手足の筋肉がぴくつく、発汗 |
| 頭部 | めまい、意識の消失、一時的にボーっとする、 |

| 部位 | 自覚症状 |
|-----|------------------------------------|
| | 意識の低下、ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、不眠 |
| 顔面 | 顔面蒼白（そうはく） |
| 眼 | 幻覚 |
| 口や喉 | 喉のかゆみ |
| 胸部 | 動悸（どうき）、息苦しい、呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる |
| 手・足 | 手足が冷たくなる、手足の筋肉が硬直しガクガクと震える、手足のふるえ |
| 皮膚 | 全身のかゆみ、じんま疹 |

【この薬の形は？】

| 性状 | 無色澄明な水溶液 |
|----|--|
| 形状 |  |

【この薬に含まれているのは？】

| | |
|------|-----------|
| 有効成分 | トラマドール塩酸塩 |
|------|-----------|

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：日本新薬株式会社 (<https://www.nippon-shinyaku.co.jp/>)

製品情報担当

電話番号：0120-321-822

受付時間：9時～17時30分

（土、日、祝日、その他の当社の休業日を除く）